



北海道大学

日本学生支援機構奨学金 (貸与奨学金・給付奨学金) 申請にあたっての注意事項

学務部学生支援課奨学支援担当

はじめに

～奨学金を申し込むにあたり知っておいてほしいこと～

- ・日本学生支援機構奨学金は、経済的理由により修学が困難である成績優秀な学生に対し、勉強するために必要なお金として支給される奨学金です。
- ・貸与型奨学金は、卒業後は必ず返還しなければいけません。
- ・日本学生支援機構のホームページには奨学金返還シミュレーションがあります。ここで返還額の試算をしてみても、奨学金を申し込む際の参考にしてください。

貸与奨学金①

- ・第一種奨学金：無利子の奨学金
- ・第二種奨学金：有利子の奨学金
- ・入学時特別増額貸与奨学金
 - ・入学した年の初回振込時に貸与を受けることができる奨学金。学部1年生及び今年度北大へ編入学した方が対象。
 - ・詳しくは「奨学金を希望する皆さんへ」の31ページを参照。
 - ・入学時特別増額貸与奨学金のみの申込はできません。
 - ・日本政策金融公庫に「国の教育ローン」を申し込んで審査が通った場合は、必ず公庫から借りることになり、日本学生支援機構からは借りられません。

貸与奨学金②

保証制度について

- ・保証制度には、「機関保証制度」と「人的保障制度」の2種類があります（貸与奨学金案内22～26ページ参照）。

- ・人的保証の場合、奨学金の貸与申込み時には、連帯保証人と保証人が必要となります。

（申請時に印鑑登録証明書上の住所を入力しますので、
お願いする時にこの住所の確認もしてください。）



給付奨学金(高等教育の修学支援新制度)

- ・2020年度から創設された新しい修学支援制度です。
詳細は、日本学生支援機構ホームページで確認してください。

【給付奨学金について】

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/kyufu/index.html>



- ・申請前に「進学資金シミュレーター」で、ご自身が対象となるか試算できます。

<https://shogakukin-simulator.jasso.go.jp/>



- ・入学料減免・授業料減免(A様式・C様式)に申請した方で、予約採用の採用候補者ではない方は、今回の募集(在学採用)で日本学生支援機構給付型奨学金に申請しなければなりませんので、該当する方は必ず申請してください。

- ・給付奨学金と併せて貸与(第一種)奨学金を受ける場合、給付金額の区分に応じて第一種奨学金の貸与月額が調整されます(詳細は給付奨学金案内15ページを参照)。

申請にあたって注意①

- ・日本学生支援機構奨学金申込みのてびきを必ず受け取り、申請資格や申請手続き等を熟読し、内容を理解した上で、申請してください。
- ・奨学金申し込みのてびきに挟み込まれている「提出書類一覧表」に記載されている書類を提出してください。
- ・スカラネット下書き用紙は、申請する奨学金によって異なります
 - ◆「貸与奨学金のみ申請」の場合：
貸与奨学金申込のてびき内に挟み込みのもの（**ピンク色**）を使用
 - ◆「貸与奨学金・給付奨学金**両方**申請」の場合：
給付奨学金申込のてびき内に挟み込みのもの（**水色**）を使用

申請にあたって注意②

- ・マイナンバー提出書は、貸与・給付両方申請の場合でも、送付が必要な部数は、1部のみです（2部送付はしないでください）。
- ・スカラネット入力後、すぐにマイナンバー提出書を日本学生支援機構へ郵送してください（入力後1週間以内）。郵送しない場合、採用資格があっても採用にはなりません。
- ・【給付】給付奨学金確認書には必ず「マイナンバー提出書に記載の申込ID」を記入してください。
- ・【給付】学修計画書について、文字数を満たしていない、内容が不十分である等の場合は再提出となりますのでご注意ください。

申請締切

- ・申請書類提出締切：
4月22日(金)17:00
- ・スカラネット入力締切：
5月初旬(パスワード交付時にお知らせします。)

※期限は厳守してください。

※スカラネットには、スカラネット下書き用紙の記入内容を入力しますので、内容をよく確認したうえで、準備をしてください。

※採用が決まった後の提出物は期限厳守でお願いします。
(提出が守られないと、返金を求められる場合があります。)